

長根連区地域力向上委員会

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（ 事務局 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	事務局運営事業
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
・地域力向上活動の拠点である長根ふれあいセンター“連”を適切に管理し、活動メンバーや参加者が利用しやすい施設を目指し運営した。 ・2021年度から貸館事業を開始し、個人や団体に利用してもらった。 ・“連”入場者実績は下記のとおり。 2023年度累計 40,305人 （参考：2022年度累計 32,288人）	
(3) 事業の成果	
・2023年（R5年）5月8日新型コロナウイルスが2類から5類移行したことにより来館者が徐々に増加してきた。親子（幼児）、小学生を中心に子どもが自由に遊べる居場所として一定の効果があつた。 ・また、自治会の事務局も同じ部屋にあるため、それぞれの利用者が出入りして、時には住民同士の情報交換の場として賑わいの創出につながった。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・長根ふれあいセンター“連”の主に乳幼児が遊ぶ部屋とホールが雨漏りする状況であるが、屋根の防水対策工事をするほどの大きな資金が無く困っている。 ・概ね良好に事業を実施できた。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（ 事務局 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	視察研修【中止】
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
・日程調整が合わず、中止した。	
(3) 事業の成果	
(4) 事業の実施における問題点や課題	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（ ） 事務局（ ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを教えてください。）

(1) 事業の名称	ながね地域力タイムズ
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
・長根地域力向上委員会の活動内容等を地域住民に周知するため、広報紙である「ながね地域力タイムズ」を編集し、月1回発行を目途に今年度は11回発行した（93号～103号） ・今年度も地域の皆さんに伝えたい内容を適宜掲載した。	
(3) 事業の成果	
・長根タイムズの発行により地域力活動を理解し、各種行事やイベントに多くの住民の方が参加した。 94号  96号表面  96号裏面 	
(4) 事業の実施における問題点や課題	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（ 事務局 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを教えてください。）

(1) 事業の名称	異世代交流（宝さがしゲーム）【中止】
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
・尾車部屋（元大関琴風）が廃業となり、瀬戸市に来なくなったため実施できなかった。	
(3) 事業の成果	
(4) 事業の実施における問題点や課題	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（ 事務局 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	夏祭り
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
・8月に夏祭りを4年振りに実施。従来から実施していた各種ゲーム・スイカ割りの他に、新たに猿回しなど新しいイベントも実施したため、多くの参加者が楽しい時間を過ごした。	
(3) 事業の成果	
・イベントを通して多くの地域住民の交流の場と、世代間交流を図ることができた。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
 猿回し（大盛況）	 ボール投げコーナー

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（ 事務局 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	もちつき大会
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
・12月にもちつき大会を4年ぶりに実施。 ・初参加の長根ジュニアプラスの演奏でオープニングが大変盛り上がった。 ・希望者には、もちつきを行っていただき、ついた餅は「あんこ餅」・「きな粉餅」にして食べていただいた。「けんちん汁」も作りみんなで食べた。	
(3) 事業の成果	
・イベントを通して多くの地域住民の交流を図ることができた。また、「世代間交流」を図ることができた。	 長根ジュニアプラスのオープニング演奏
(4) 事業の実施における問題点や課題	
 子どものもちつき	 ホールであんこ餅・きなこ餅・けんちん汁を食べました。

第8号様式 別紙1

グループ名（ 子育て支援 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	乳幼児サロン（長根びよびよサロン・こっこサロン）
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
・実施日時： 毎週火・金曜日9：30～11：30 ・実施場所： 長根ふれあいセンター”連” ・室内やおもちゃの消毒や 子どもとの関わり方など、 月1回スタッフミーティング を行いスタッフで確認しながら開催した。  プール遊び  プール遊び	
(3) 事業の成果	
・保護者間の情報交換やコミュニケーションの場の提供にもなっている。  子ども達は大型絵本に興味深々  大型絵本の読み聞かせ	
(4) 事業の実施における問題点や課題	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (子育て支援)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	長根ふれあい広場
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
 将棋にチャレンジ	・実施日時 第三土曜日 13:30～15:00 ※「木工コーナー」、「おりがみコーナー」、「囲碁・将棋コーナー」を同時に開催した。 ・実施場所 長根ふれあいセンター“連” ※各教室はボランティアスタッフが担当した。
(3) 事業の成果	
・最近、家庭ではあまり出来ない体験が出来る場となっている。  おりがみにチャレンジ	 木工にチャレンジ
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・小学校の掲示板で事前に案内をしたり、給食時間に放送をでPRをしたが、コロナ禍以前のような参加者の状況には至っていない。。 ・今後も参加者が増えるような企画を考えていく。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (子育て支援)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	遊び道場
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
・毎週木・土曜日に“連”を開放して、子どもたちの放課後の居場所とした。 ・卓球など遊具の貸し出しを再開した。。	
(3) 事業の成果	
・子どもたちの放課後の居場所として、“連”に来る子どもたちが増えつつある。 自分たちでゲーム場を作り遊ぶ子どもたち  プレステを持ち込み楽しむ中学生たち 	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・コロナ禍で“連”から離れてしまった子どもたちをなかなか呼び戻すことができなかった。 ・参加者の増える様な企画を考えていく。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (ふれあい活動)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	ふれあいの場の提供
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
・瀬戸の名勝散策を6月25日(日)に開催。(参加者17名) ・クロリティ大会を11月26日(日)美濃池八王子神社参集殿で開催(参加者44名)	
 展示の瀬戸電の中で「瀬戸民芸館」の説明を受ける参加者	 「宝泉寺」の山門での集合写真。参加者中に檀家の人がいました。寺の中を見学しました。
(3) 事業の成果	
・名勝散策は初めて開催した。瀬戸市民でも窯垣方面に行ったことのない人もおり大変喜ばれた。散策しながら参加者同志の交流もはかれた。 ・美濃池方面で初めてクロリティ大会を開催した。初めて参加した人もいて住民同志の対話の場となった。	
「洞・窯垣の小径コース」の説明を聞く参加者。窯の廃材を積み上げて作った垣根が続く。 	 高得点を狙います 輪投げ入ってほしい 願いを込めて
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・高齢者ばかりを対象とした事業ではなく、広く地域住民が参加できるふれあい活動を支援する必要があると考える。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (環境・マナー)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	花植え事業
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
・“連”西側フェンス沿いに9月・3月にユリの球根をプランターに植え設置した。また、10月パンジーや水仙の球根を植えた。花壇にいろいろな花を取り入れて四季にあった花の植栽を行った。それらを育てるため、定期的に施肥、散水、除草を実施した。  花壇に植えたマリーゴールド  プランターに植えたマリーゴールド	
・連の花壇を整備し、季節の花々を植えることで、来園者の目を楽しませ、環境美化がはかれた。花壇やプランターに簡単に水やりができるように花壇横の給水栓に水遣りホースを設置した。(給水管から直接水を引いた。)  球根の取り出し  土に追肥作業  新しい球根を植付け	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
 花壇  事務所西側  駐車場西側	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (環境・マナー)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	野菜作り事業
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
・ふれあい農園でさつまいも苗を550個 (5月：苗植え、11月：収穫) を栽培した。多くの皆さんに協力頂いたおかげで計画通りに実施することができた。  さつまいも苗植付け終了後に マルチシートを全面に掛けました	
(3) 事業の成果	
・委員会メンバーで協力して実施することができ、参加者からは「楽しかった」との声が聞けた。こうした事業による絆づくりから、住民同士声のかけやすい関係を今後も構築していきたい。収穫したさつまいもは12月に開催したもちつき大会で販売した。  芋掘り参加者の皆さん。 豊作で大満足  芋に傷つかないように スコップを入れて  一蔓にこんなに芋が ついているよ！	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・ふれあい農園をどこまで継続するか否かを検討する。  今年のさつまいもは大きいね	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (環境・マナー)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	環境整備事業
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
・“連”北側の竹林の竹の間引きと整地を行った。伐採した竹は50cmにカットし処分した。   竹を集めて50cmにカット。束造り こちらも竹を集めて50cmにカット。束造り	
(3) 事業の成果	
・竹林に陽が差し込むようになり竹の生育が良くなる。“連”からの見通しが良くなった。    “連”北側の竹藪の下草刈りに参加した皆さん “連”北側の竹藪の下草刈り作業中 北側の金網欄と崖の間の草刈り中	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・タケノコが生えてくるので定期的に手入れをしていく必要がある。	

第 8 号様式 別紙 1

事 業 実 績 調 書

グループ名 (安心・安全)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	自主防犯隊による巡回パトロール事業
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
・毎月 1 日に自治会合同のパトロール、毎月 1 6 日には 3 町内 (城ヶ根町内会・神川町内会・美濃池町内会) 合同のパトロールを実施した。	
(3) 事業の成果	
・三町内の防災・防犯に寄与することができた。 - 長根地域力向上委員会の役員として渡邊委員長が毎回参加している。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・三町内の取り組みが他の町内でも実施されることを望む。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (安心・安全)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	防災訓練や防災講習会の開催
s d s d d f れ	
・自治会主催の防災訓練に参加した。災害時の避難所開設や受け入れ方法が確認できた。 ・コラボ座学として「防災講習会」を実施することとなり、「防災ままのわ瀬戸」に協力を求め、「避難バックゲーム」、「避難所でのストレッチ体操」、「親子防災サロン」を実施した。	
(3) 事業の成果 ・災害発生時の支援活動など自治会との連携を深めることができた。 ・瀬戸市防災マップの西吉田地区、見付町地区、城ヶ根町地区（愛知環状鉄道西側）、城ヶ根町地区（愛知環状鉄道東側）を視察した。 ・乳幼児や学童の「防災講習会」を初めて実施することができた。  	
(4) 事業の実施における問題点や課題  	

下品野地域力向上協議会

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（防災G ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	「大丈夫」札の作製
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
	
以前に作成したプラスチック製の「大丈夫」札がなくなったため、新たに作成した。ただし、今回はプラスチック製ではなく、パウチ加工で安価なものにした。今後はこのパウチ加工の「大丈夫」札に変更していくつもりです。	
(3) 事業の成果	
災害の発生時に家族の安否を他人に知らせる札で、玄関等に掲示する。この札により安否の確認が簡単にでき便利である。また、毎年11月の防災訓練日には必ず使用し、掲示率を町内別に集計したりする。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
最近「大丈夫」ふだの掲出率が低下しているため、掲出していない世帯には声掛け確認を実施し安否を確認することになっている。	

事業実績調書 1

令和5年度 下品野地域力向上協議会・伝統文化グループ

(1) 事業の名称 地域伝統文化の継承

(2) 事業内容・結果(実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)



平町3丁目集会所前



手直しと階段の設置箇所検討中

上半田川吉祥寺
に仮置きされて
いる馬頭観音

『中馬街道を学び』1月21日



『中馬街道を踏査』2月11日

① 中馬街道(信州飯田街道)関連事業

○4月8日(土)・9日(日)

『平町3丁目集会所前』と『東安戸町旧加藤米店前』に『タイル製中馬街道道標看板』を設置した。

令和4年度の事業が本年度に延長されて実施された。市の文化課、維持管理課の協力を得、又、郷土の歴史と文化を広める会、平町町内会長、東安戸町加藤氏の協力を得て、実現できました。

尚、当日参加者は7名であった。

○6月8日(木)

歴史の道百選の中馬古道の周囲で行なわれたメガソーラーの工事が6月末に完了するとの連絡を受け、『中馬古道を横切る部分の手直しと階段の設置箇所』を現地にて検討し設置を指示した。

設置完了確認は、市の文化課佐野氏の立合いのもと実施した。

当日参加者は、市の文化課3名、本会参加者5名、工事業業者2名。

○11月25日(土)

『上半田川吉祥寺に仮置きされている馬頭観音』を『中馬古道と東海自然歩道との交差する追分辺』に移設を検討した。

ただし、後日、文化課との検討で、曖昧な箇所への移設は、延期とした。移設検討時の参加者は6名であった。

○同日

363号から歴史の道の県境へ行く為の進入路を現地調査を実施した。

今後、柿野町(土岐市)の中馬馬子唄保存会との共同事業予定です。

○今後の『タイル製中馬街道道標看板の設置』を推進の為

『岐阜県県境付近』『尾張旭市市境付近』等の調査を継続する。



岐阜県県境付近



根の鼻信号西の予定地

○1月21日(日)10:00~12:00

『新春の中馬街道を学びませんか?』

テーマ:瀬戸地区東(深川神社・印所の馬頭観世音・十三塚地蔵等)

場所:下品野交流センター2F大ホール

座談会形式の座学で実施した。

当日は、信州飯田街道(中馬街道)沿いの江戸時代の村絵図や街道関連図書を展示した。

明治初期から始まった中馬街道の路線変更等の興味深い解説や熱心な質疑応答が沢山ありました。参加者28名

○2月11日(日)9:00~12:00

『新春の中馬街道を歩きませんか?』

しなのバスセンター9:22発名鉄バスで宮前へ出発。

深川神社古墳や秘宝館に在る陶祖藤四郎作と伝わる狛犬、法雲寺の陶製梵鐘等を見学。

印所の馬頭観世音堂、掘出し地蔵の伝説を聴き、瀬戸電の線路をくぐり抜けて十三塚地蔵堂へ、更に明治23年中馬街道の瀬戸の起点森橋を確認して約4kmの歩く会が終了しました。参加者29名

事業実績調書 2

令和5年度 下品野地域力向上協議会・伝統文化グループ



上品野蟹川遺跡発掘調査現地説明会

せと歴！「大目神社本殿
国文化財登録記念見学会」

第2回 品野塾 10月24日



第3回 品野塾(予定) 浄源寺



郷土品野地区の歴史『年表』案

② 遺跡発掘現地説明会、せと歴見学会等

○ 5月13日(土)

上品野蟹川遺跡発掘調査現地説明会

主催：瀬戸市文化課・(公財)瀬戸市文化振興財団

午前の部に参加 本会参加者6名

○ 12月16日(土)

せと歴！「大目神社本殿 国文化財登録記念見学会」

主催：瀬戸市文化課

瀬戸市で4例目の国文化財登録の赤津・大目神社本殿見学会

本会参加者7名

○ 3月20日(水)

せと歴！「地域の堂宇をめぐる会」

午前・午後の開催

上品野町の菩提寺の説明主体は、伝統文化Gの予定



せと歴！地域の堂宇をめぐる会



第2回 品野塾 9月26日

③ 第2回 品野塾

テーマ『岩屋堂の歴史と秋・冬の自然』

○ 9月26日(火)9:30～12:00

下品野交流センター2F

座談会形式の座学：テキスト：『岩屋堂ガイドブックⅠ・Ⅱ改訂版』

提供：せとまると環境クラブ岩屋堂自然ガイドボランティアグループ

参加者募集を町内回覧板から、『第269号しなの新聞8月15日』(加藤新聞店発行)に登載と口コミで募集し開催。参加者約30名
当日、会場に東大生態水文学研究所(五位塚)所蔵アーカイブスから岩屋堂・品野地区の大正から昭和32年撮影の貴重なデータをカラー写真(36枚)にして展示披露し大盛況を得た。

写真展示も1日だけ、参加者だけではもったいないとの声で1Fロビーで10月末まで引き続き展示披露した。

○ 10月24日(火)9:30

岩屋堂駐車場集合でフィールドワーク

岩屋堂縄文遺跡や数々の歴史遺産の石碑などの説明や岩屋堂の植物など質問が飛び交い、秋冬の自然も堪能されたと思います。

参加者は、30名程で90歳近い方の参加もあった。

中学生から火曜日は学校があるので、休日にやってほしい等の積極的な要望電話を頂いた。

○ 第3回 品野塾 テーマ『岩屋堂の歴史と春・夏の自然』と称し次年度事業で4月・5月に開催予定です。

④ 年表 《郷土品野地区の歴史》作成事業

○ 令和2年度より伝統文化グループが様々な事業をととして習得した郷土に関する歴史的な知識や再発見を今年度の事業として『年表』でまとめて発表しようと今年度の事業予算を50,000円申請して事業に進進してきた。事業推進する中で、2月の定例会で、この際、もっと資料の探索を深めより将来に責任をもてる完成度の高い年表を作製すべき等多くの前向きな案が出された。そこで今年度は、資料整理の準備とし資料収集につとめた。



『年表』作製調査資料



『年表』作製調査資料(背表紙)

事業実績調書 3

令和5年度 下品野地域力向上協議会・伝統文化グループ

① 信州飯田街道(中馬街道)関連事業

- タイル製中馬街道道標看板
品野外の瀬戸地区に「タイル製中馬街道道標看板」を2ヶ所設置した。今後も追加設置していく予定です。
- 片草・白岩地区の歴史の道周辺でのメガソーラー工事終了
工事が6月末完了予定との連絡を受け、工事用道路が中馬古道を横切る地点の処理について文化課3名、本会5名、工事業者2名で最終案を検討し階段の設置他を指示。後日文化課の立合いで終了を確認しました。
- 街道の維持管理
歴史の道百選の雨沢側の接続路を最初は竹製の簡易階段で作製しましたが「木製階段に改良し補強」等も行いました。経験の賜物として、倒木や木の根等の処理も馴れました。
- 雨沢峠の国道363号による歴史の道分断への対策
中馬古道が国道363号で分断されて歴史の道の最終地点(岐阜県との県境)へ通行不可の為、岐阜県側から分断地点へ簡易階段で通路を作れないか現地踏査し検討したが現状では困難であるが何らかの方策を、土岐市柿野中馬馬子唄保存会との協働事業で実施する予定です。
- 中馬街道(瀬戸東地区)を「学ぶ会」&「歩く会」
中馬街道瀬戸東地区(深川神社・印所馬頭観音・十三塚地藏等)の学ぶ会と共に歩く会を実施、両方とも約30名が参加。大変好評でした。

② 遺跡発掘現地説明会、せと歴!見学会等への参加

- 今年は3回の「せとモノがたりの会」事業への参加協力

③ 第2回 品野塾 テーマ『岩屋堂の歴史と秋・冬の自然』

- 今回の品野塾の運営方法で試験的に「座談会形式の座学」と「フィールドワーク」の2回に分けて実施した事が、好結果を生みました。
町内の回覧を止めて「しなの新聞」にイベント案内の掲載を依頼したり、口コミで参加を募集したこと。他の連区からの参加者も交え盛況のうち終了した。
昨年の参加者19名。今年は座学29名、歩く会で31名参加。
- 五位塚の「東大生態水文学研究所」を訪問し、岩屋堂での東大演習林の事業内容を視察した、瀬戸・品野の禿山改善事業で、今年創立101年目であり、過去のアーカイブス写真を自由に使用できる事を知る事となった。
その内の写真36枚を座学の会場で展示し、緑豊かな岩屋堂が100年前には、禿山で有ったこと等の様子を伝えました。
1回の展示だけでは勿体ないとの判断で10月末までロビーで展示披露した。
- 10月の歩く会についても、縄文遺跡跡の説明、歴史を秘めた石碑の説明に関心を持たれ、「知っている様で知らなかったこと」を発見でき良かったとの感想を頂きました。

④ 年表『郷土品野地区の歴史』

- 令和の5年間 品野祇園祭 歴史の道百選 信州飯田街道 品野の古城址 品野地区の寺社・堂宇 等の研究を中心に、様々な資料を収集し、新たな知識を集積してきました。
今年5万円の予算を計上して品野の年表を作ろうと始めましたが、前向きな意見が続出し、納得できる年表づくりに長期で取り組むこととしました。乞うご期待!

(4) 事業の実施における問題点や課題

①信州飯田街道(中馬街道)関連事業

○今年度計画の「中馬街道ツアー」は雨沢峠～白岩八王子神社の「歴史の道百選」へ子供たちを中心に中型観光バスをチャーターして「歴史と自然」をテーマに実施する予定で3万円の予算を計上していたが、昨年、子育てグループとの協働事業で同じコースのツアーを行った反省点として、このコースは「歴史の道」というより「自然の道」なので費用をかけて実施するなら他のコースの方が良いのでは」との意見が出て検討の結果中止した。

明治の初期に、馬車道政策で廃道となり、「江戸から明治初期の土道が2km以上良好な状態で残っていた」事により、「歴史の道百選」に選定されながら、馬頭観音を始め昔この道に有った歴史的文化遺産は、白岩の八王子神社や墓地、「新道」であった国道363号の道路脇などへ移設されているのです。

私達は、上半田川の吉祥寺に「右あめさわ左善光寺」と彫られた馬頭観音を見つけ、住職に伺ったところ、「行き場所が無くて寺へ持ち込まれた石仏で生は抜いてあるので、働き場所があるなら差し上げる」とのことでした。

西：上半田川(東海自然歩道)、南：白岩・坂瀬坂、東：雨沢の三叉路にこの馬頭観音と事情を記した看板をセットで設置する場所を検討決定し、維持管理課の許可を申請するため、文化課の佐野氏に相談をした。佐野氏曰く文化庁が選定した街道に、石仏を設置するのは現状変更になるので問題があるのではとの意見を参考に、次年度に検討を延期しました。

○「歴史の道百選の坂瀬坂～雨沢」は国道363号の坂瀬坂から片草町の岐阜県(土岐市雨沢)との県境の間が選定されている、ところが、この間で「歴史の道」は、国道363号で分断されている。

363号で分断された地点で愛知県側は、皆でつくった簡易階段で363号から坂瀬坂へは、安全に進入できる。

363号から岐阜県側は、県境までの数百mが363号からの進入が、地形から拒まれている。

363号で分断されている県境までの中馬街道(信州飯田街道)は、岐阜県側から通行できるが愛知県側へ降りられず、来た道を戻ると言う不便を抱えている為、363号からの進入を実現する為、柿野の中馬馬子唄保存会と協力して進入可能な施設を設置しようかと思慮している。中馬街道関連事業は困難な課題もあるが毎年活動を積み上げて困難な課題を乗り越えて行きたいと思っています。



国道による分断箇所図 索引：瀬戸市都市計画図

④年表 《郷土品野地区の歴史》作成事業

○今年初めて地域の年表を作成する事業に取り組むことになって、まとめる段階で、様々な意見が出され、ある程度のまとまりを今年度中に作成することは困難であると思われるので、次年度へ延長させて頂くことにしました。全体が出来なければ一部分でもいいのではとの意見もありましたが、次年度にまとめ上げ、毎年追加や訂正を加えていきたいと考えています。乞うご期待。

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (交通安全グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	自転車の乗り方教室
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	日時：令和5年7月18日(火) 13:40～14:25 場所：下品野小学校体育館 講師：愛知県警交通機動隊自転車対策小隊B-Force 対象：小学4年生60名 (他教員4名、地域力3名) 講義内容：ヘルメットの着用方法、ヘルメットを正しく着用しなかった場合の危険性、事故後の写真、正しい標識クイズ、道路標識の交差点での安全確認の実演と代表児童の実習、間違った自転車の乗り方クイズ
(3) 事業の成果	
 	これから自転車によく乗る年齢となる小学4年生に対して、ヘルメット着用の重要性、交通ルールの遵守、危険な乗り方事例等を楽しくわかりやすく教えることができた。 教員がすべてを実施することなく負担を軽減することができた。 (会議年4回、警察への依頼、備品の準備、設営と撤収) 児童へのアンケート結果 ①自転車の乗り方教室はためになりましたか？ はい：59、いいえ：1 ②来年の4年生にも自転車の乗り方教室を開いた方が良いと思いますか？ はい：57、いいえ：3
(4) 事業の実施における問題点や課題	
保護シートは前回に引き続き品野中学校から借用。子供用ヘルメットは地域力向上協議会にて購入。子供用の自転車は借用できたが、来年度はできなさそうなのでレンタルや購入を検討しなければならない。また、自転車を購入した場合は保管場所や維持の方法についても検討しなければならない。 保護シートの設営と撤去には4名程度の人員が必要なため、地域力向上協議会関係者で早めに依頼する必要がある。 夏期に実施したため、熱中症対策を小学校側をお願いした。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（交通安全グループ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	下小安全マップ
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
過去に下品野小学校PTAにて作成された下小安全マップであるが、しばらく情報が更新されていなかった。 これを現在の状況に合わせて情報を更新し、令和5年11月に発行した。	
(3) 事業の成果	
この下小安全マップは地域の中心部しか記述されていないため、地域全域の安全マップを作成するか検討する必要がある。 また、防災マップとの整合性も検討する必要がある。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
この下小安全マップは地域の中心部しか記述されていないため、地域全域の安全マップを作成するか検討する必要がある。 また、防災マップとの整合性も検討する必要がある。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (楽しいシニアグループ)

事業内容

(1) 事業の名称	ボーリング大会
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
・日時 令和5年6月20日（火）13：50-15：20 ・場所 東名ボール ・参加人数 33名参加	
(3) 事業の成果	
今回はコロナ終息後ではありましたが33名の方々にご参加いただけ、ゲーム中は皆さんいきいきとした動きで、笑い声や喜びの声が会場中に溢れていました。ゲーム終了後個人成績発表と記念品贈呈されました。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
楽しいシニアグループではいつまでも健康で長生きをする秘訣は身体を動かし、おしゃべりしたり、笑ったりする事、みんなとコミュニケーションを取る事が一番と考えております。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (楽しいシニア)

事業内容

(1) 事業の名称	いきいきシニア交流発表会 /
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
開催日時 令和5年8月5日（土）13：00－15：00 / 日頃、地域で活動されているグループの方々の発表会 今回は6チーム 46名の参加 参加団体 郡上おどり・フォークダンス・棒ビスク・三味線・大正琴・はなうた会	
(3) 事業の成果	
地域で活動されているグループの方々の発表会を和やかな雰囲気の中で開催することができました。日頃の成果を披露する場があり、やりがいもより一層湧いてきます。 また、棒びくすは来場した皆さんも参加して健康の一助となりました。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・準備に時間のかかるグループは最初か最後にする。 ・暑さのため一般見学者が少ないので開催時期をずらす。 ・事前に各グループの代表者で協議会をする。	

事業実績調書

グループ名（ 楽しいシニアグループ ）

事業内容

(1) 事業の名称	健康講話
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
・日時 令和5年10月25日（水）13：30-15：00 ・場所 下品野地域交流センターふれあい大ホール ・参加人数 38名参加 理学療法士の颯田季央先を講師に招き認知症予防、運動機能の維持向上に役立つ体操や栄養改善についてご指導いただき、“みんなで楽しく笑顔いっぱい”が一番大事であることを学び、参加者にも喜んでいただきました。	
(3) 事業の成果	
みんなで集まっておしゃべりしたり散歩したり、お茶を飲みに行ったりする方が増えたみたいで良かったと思います。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	

事業実績調書

グループ名（公共交通）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	公共交通の利用改善及び利用促進
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
	1. 下品野小学校プール横の駐車場において、名鉄バス職員、瀬戸警察署の指導のもと、「バスの乗り方教室」を開催した。令和5年10月6日（金）下品野小学校2年生（56名）あおぞら組（6名）、令和5年11月1日（水）品野西保育園全クラス（79名）が参加した。 2. 市内基幹バス（しなの線）とコミュニティバスの利用状況について瀬戸市役所都市計画課より報告を受け検討・評価した。また、コミュニティバスの運行方法の改善について検討した。
(3) 事業の成果	
	1. 市内基幹バス（しなの線）の利用促進事業の一環として、子供たちのバスに対する関心や愛着形成の促進が図れた。また、安全にバスを利用できるような一助となった。 2. 令和6年4月より、コミュニティバスの新たな運行方法で、「品野おでかけバス」として社会実験を開始することになった。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
1月27日の交流センターふれあいフェスにおいて、10時から12時まで、コミュニティバス見学会を行い、20人程度の見学者を得た。4月からのコミュニティバスの社会実験を始めることについて利用を呼び掛けた。使い易いコミュニティバスを目指し、新規の利用者が増えるような相談会の開催などは今後も必要と考えている。	

事業実績調書

グループ名 (子育てグループ)

事業内容

(1) 事業の名称	子育て交流カフェ
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
2023/12/02 参加者 大人4名、子ども1名 2024/02/17 参加者 大人5名、子ども4名 ※地元の店で扱うコーヒーや菓子を準備し、子どもを見守るボランティアの方に来てもらい、子育て世代の交流を図った。コーヒーを飲むカップは、しなの工房めぐりに提供して頂きました。また、2回目では、ホールでポッチャの体験会を開催したところ、とても盛り上がった。	
 	
(3) 事業の成果	
転居してきて周りに知り合いがいない人同士の交流が図れ、地域でのつながりのきっかけになった。また、地元の食べ物や陶器を紹介でき、地元の良さも伝わった。	
	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
継続的に実施することで、どのような集まりが効果があるか今後も検討を進める必要があると感じた。スポーツを通じた交流は、とても効果的であった。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書(2023(令和5)年度)

グループ名(子育て)

事業内容(必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称

自然体験活動(農作業)

(2) 事業内容・結果(実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)



日時: 2023年3月11日
 場所: 3丁目おやじの畑
 事業: じゃがいも種芋植付け
 参加人数: 4名

(3) 事業の成果

2回3回と回を重ねて種芋の置き方、肥料の撒き方、土の被せ方など指導者からの教えも大分少なくなり、自主的に作業をこなせるようになった。

(4) 事業の実施における問題点や課題

今後はジュニアリーダーが中心となって、一般参加の子ども達に指導できるようにしていく。

第8号様式 別紙1

事業実績調査書(2023(令和5)年度)

グループ名(子育て)

事業内容(必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称

自然体験活動(農作業)

(2) 事業内容・結果(実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)



日時: 2023年6月10日
 場所: 3丁目おやじの畑
 事業: ジャがいも・玉ねぎ収穫
 参加人数: 4名

事業成果

植付け同様に回を重ね収穫作業も手際良くなってきた。自主的に考えて動けるようになってきた。作物を栽培することで実際に販売されている価格が適正であるのかなど、物の価値について気がつくことも多くなってきた。

(4) 事業の実施における問題点や課題

ジュニアリーダーが体験したことを品野の幼児、児童らに広げていく活動に繋げていく。

第8号様式 別紙1

事業実績調査書(2023(令和5)年度)

グループ名(子育て)

事業内容(必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称

夏、冬まつり企画運営

(2) 事業内容・結果(実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)



日時: 2023年8月26日・2024年1月27日
 場所: 下品野地域交流センター
 事業: イベント企画運営
 スタッフ人数: ジュニアリーダー9名 役員、ホーター11名
 参加者: 夏80名 冬150名

(3) 事業の成果

夏、冬と二度イベントの企画運営をすることで、準備段階からタイムスケジュールをの組み方や部活や習い事との割り振り、スタッフの役割分担など意見交換などをして少人数で的確に運営することが出来るようになった。参加者への説明もしっかりと分かりやすく伝えることができていた。

(4) 事業の実施における問題点や課題

夏まつり、冬まつりは共に企画をジュニアリーダーで運営は子ども会と共同で行う行事となっている。夏まつりはジュニアリーダーが主体となり単独での行事で良いが、冬まつりについては2日間行われる地域交流センターフェスの初日に行っていることもあり地域交流センターとの共同企画的要素もあるために地域の他団体と連携も考えていくべき。ただ会場の広さも限られているため内容について精査する必要もある。また、夏・冬まつりの内容についても今後は子どもの街として企画を進展させていくことも考えていくべき時期になってきている。

第8号様式 別紙1

事業実績調書(2023(令和6)年度)

グループ名(子育て)

事業内容(必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称

自然体験活動(鱒釣り)

(2) 事業内容・結果(実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)



日時: 2023年4月2日
 場所: 上半田川養鱒場
 事業: 釣り、食育
 参加人数: 3名

(3) 事業の成果

自ら食べる分だけを釣ることで必要以上に食物を取らないこと、またいつでも食べ物があることが当たり前ではないことに気づくことができた。

(4) 事業の実施における問題点や課題

ジュニアリーダーを中心として自然体験の輪をどのように広げていくか。

第8号様式 別紙1

事業実績調書(2023(令和5)年度)

グループ名(子育て)

事業内容(必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称

自然体験活動(軽登山)

(2) 事業内容・結果(実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)



日時: 2023年4月2日

場所: 岩巣山

事業: 軽登山

参加人数: 3名

(3) 事業の成果

それぞれの体力に合わせペース配分を考え、またペースの遅い子に対して後ろを振り返るなどお互いに周りの状況が見えるようになってきた。危険予知についても話し合いの中で共有できるようになった。風を肌や葉が落ちる音で感じたりと五感も刺激されている。

(4) 事業の実施における問題点や課題

ジュニアリーダーを中心として自然体験の輪をどのように広げていくか。

第8号様式 別紙1

事業実績調書 (2023年度)

グループ名 (事務局)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称

広報

(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)



①地域広報誌「イキイキシなの」を年5回、地域の様々な情報をまとめ全戸配布。

1回目：2023年 5月号 地域力向上協議会の総会を特集

2回目：2023年 7月号 様々な行事報告

3回目：2023年 9月号 品野祇園祭を特集

4回目：2023年11月号 運動会を特集

5回目：2024年 2月号 二十歳を祝う会を特集



②ふれあいフェスの開催

センター全館で地域交流イベントを開催。

2024年1月27日 (土)・28日 (日) の2日間、両日とも約400名が参加。

(3) 事業の成果

①時期ごとに開催される地域行事や様々な情報を取材・編集し、全戸配布によってより多くの地域住民と情報共有ができた。また、今年度より若者が広報の編集業務に加わり、若者視点で情報発信ができるようになった。

②地域力向上協議会の活動をパネル展示で伝え、センターを活用する各種団体の実演発表や子ども会行事など各種団体と協力して地域の魅力を多くの住民に伝えることができた。

(4) 事業の実施における問題点や課題

①地域行事と広報発行日のタイミングが合わず事前連絡ができない行事があり、今後はホームページを併用して情報発信を検討。

②地域活動の大切さをより多くの住民にお知らせすると共に、地域各種団体や住民との交流の場としてふれあいフェスを年間行事として定着させていく。

ふれあいフェスの様子 (イキイキ品野掲載)

◆ ふれあいフェス

日時：1月27日(土) 8:30-15:00・28日(日) 9:00~16:00

場所：下品野地域交流センターふれあい

主催：下品野地域力向上協議会

地域力の活動をより多くの地域住民にお知らせして交流を図る目的で開催され、今年度も2日間の間多くの方々に会場まで足を運んでいただき、心温まるフェスとなりました。



ふれあい朝市



しなまるマルシェ



下子連冬まつり



おこしもの作り



コミュバス見学会



キッチンカー



活動発表会



無料体験講座



駄菓子屋さん



活動パネル展示



健康チェック



防災グッズ紹介



スマホ講座



作品展示



作品展示

新郷地域力推進協議会

事業実績調書

グループ名 (事務局①)

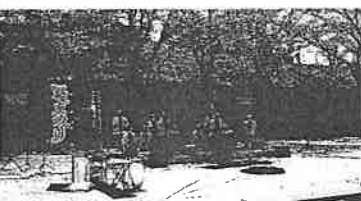
事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	各グループの支援、調整
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
 役員会会議状況  5月総会状況	4月17日役員会 (11人出席) 令和4年度の結果及び5年度の計画等について。 5月8日役員会 (13人出席) 総会、各委員委嘱式、令和4年報告5年計画の提出等協議。 5月11日総会実施 (59人賛成) 令和5年度総会開催。皆さんの賛成を持って案件は議決。 7月18日役員会 (11人出席) 総会結果、第1回地域力推進会議参加、夏フェス、新郷ウォーク等 9月19日役員会 (11人出席) 挨拶運動7月実施9月は中止次回11月、インターシップ等。 11月13日役員(10人出席) 第1回全体会議、新郷ウォーク、防災訓練等の実施等について協議。 11月16日第1回全体会議 (37人出席) 各グループに分れ協議発表及び新郷ウォークの協力。 12月18日役員会 (8出席) 丸亀市視察、新郷ウォーク、SHINGOU冬FES、桜まつり等協議。 1月15日役員会 (13人出席) 挨拶運動、新郷ウォーク。SHINGOU冬FES、桜祭り等について。 2月6日桜まつり臨時役員会 (11人参加) 桜まつり出演者、パンフレット、協力お願い等協議。 2月19日役員会 (12人出席) 全体会議、桜まつり説明会、消費税等について説明、協議。 2月29日第2回全体会議 (32人出席) 今年度の活動状の来年度計画の発表。桜まつりの協力等。 3月18日役員会 (12人出席) 挨拶運動、桜まつり説明会、桜まつり各責任者及び人員等協議等。 3月30日桜まつり説明会 (83人出席) 桜まつりの各担当の説明及び各グループの打合せ等協議。
(3) 事業の成果	
 4月1日満開の下桜まつり  7月30日ドミー入り口挨拶運動	・4月1日には新型コロナウイルスの影響で開催出来なかった桜まつりが4年振りに出来た。皆さん楽しんで食べ物、ステージの色々な演舞をみて満足そうであった。スタッフの皆さんも久々の開催で忘れたところ思い出しながら頑張っていました。 ・各月年6回の挨拶運動も雨で中止、行事重なり延期等が発生したけど、ドミー周辺でコロナ感染防止対策を行い実施することができ、地域の皆さんとのコミュニケーションを高めることができた。 ・各グループの活動支援については、各委員会、グループ会議に参加して、活動内容の把握、各グループでの支援等を図り、活動がスムーズに出来るよう役員一同協力できた。 ・第2回新郷ウォークスタンプラリー12月3日開催。参加者150人ほど、3歳より92歳の皆さんが参加、コースは瀬戸市健康都市推進会議、新郷地区編青コース。白山、釜が洞、みどり公園の3か所でスタンプ押印。ショートコースは白山公園でスタンプ押印『さとの家』スタート、ゴールで日頃の運動不足の解消に皆さん励み、楽しそうであった。 ・全体会議は年2回実施でき、事務局、各グループが活動状況を発表して地域力の活動内容を会員皆さんに認識して頂き今後の活動に生かして行く事が出来た。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
 第1回全体会議	・新型コロナウイルスの影響で色々な行事が中止で出来なかったところ、対策を行い、計画段階で皆さんに理解して頂くに苦労した。色々な行事で参加者が少なくはないかと心配したところ全体には盛況であった。スタッフの皆さんも快く受託して頂き、コミュニケーションも深め全体的にグループ活動もスムーズに出来た。

事業実績調査書

グループ名（事務局② 桜まつり）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	桜まつり
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
 グランド会場全景 	・4月1日（土）第5回新郷連区桜まつり開催 新型コロナウイルス感染症の影響で中止が続き、4年ぶりの開催となり、新郷連区自治会の協力を得て開催することが出来た。出演される皆さんは、日頃交流センター『さとの家』を使用されている皆さんに出演を依頼、県立瀬戸西高校吹奏楽部の皆さんに出演をお願いした。また、幡山消防分団の皆さんに日頃の消防活動の消防車の展示、防災グッズ試着等お願いして、災害の心得を習得した。満開の桜の下、地域の皆さんはコロナの影響もあり久しぶりに、顔を合わせ楽しそうに演劇を見たり、食べ物を食べたりしてコミュニケーションを深めた。 出演される皆さん、スタッフも感染防止対策をお願いして、マスク、アルコール消毒の励行、お互いに空間を多く取るなどをお願いした。 ←受付の状況
(3) 事業の成果	
 和太鼓の皆さん  ダンスの演技の様子	・新型コロナウイルスの影響で、4年ぶりの開催で来場者が少ないのではと心配していたところ、クジ引き換え券から換算すると千人近い皆さんが満開の桜の下、食べ物、ステージ演劇等を楽しんで頂き地域のコミュニケーションが出来た。 スタッフは、新郷連区自治会、新郷地域力推進協議会の協力により、自治会では各町内からスタッフ募り、各食べ物、ステージの案内、休憩所の管理、消防分団の協力等地域の皆さんの協力でなされて地域の繋がりが深まったと思われる。   食べ物を購入をする皆さん フランクフルトを焼いている状況と購入する皆さん
(4) 事業の実施における問題点や課題	
 演技を見る皆さん	 県立瀬戸西高校の皆さん 新郷地域の皆さんに来場のPRを回覧をお願いしているところ、町内会に入会していない家もあり、地域全体への広報が難しい。

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（事務局② 新郷ウォーク・ラリー）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを教えてください。）

(1) 事業の名称	第2回新郷ウォーク・ラリー	
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）		
 皆さんセンター集合  ←受付の様子	・昨年に引き続き今年度も計画をした。 ・地域の皆さんに参加して頂き、日頃の運動不足解消と自治会と地域力が協力して行い、地域を知ることにより安全で安心な街づくりに少しでも認識して抱くことと、地域のコミュニケーションを深めることが出来る。 ・地域の皆さんと日頃会えなかった人達とウォーキングを通じ会うことが出来るように、地域の皆さんの多くに参加して頂く。	
(3) 事業の成果		
 スタッフの皆さんの打合せ  ←瀬戸信用金庫様ご挨拶	・参加者を昨年同様案内チラシを地域の回覧版で各町内に回覧で参加のお願いと、交流センターに掲示して参加者を募った。 ・瀬戸信用金庫の助成制度利用させて頂き、助成金の援助を頂くことが出来費用的に有難くあった。 ・参加者は3歳から92歳の方が参加して下さい、大会を盛り上げて下さいました。しかし、残念なことに、この時期インフルエンザの感染も発生して、キャンセルも多く発生した。 ・昨年、今年度と実施することで、地域の皆さんが健康の維持のため。歩ききっかけ作りを期待しているところ、昨年より多くの皆さんの参加申込があり目的がある程度達成され、地域の皆さんの歩く姿を多くみることができ、防犯上も良いことではないかと思われる。	
(4) 事業の実施における問題点や課題		
 スタート前のストレッチ	 スタンプ押して楽しそうにウォーキング	 交通安全の皆さんとウォーキングする皆さん

事業実績調書

グループ名（地域交流）① 夏フェス

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変わってください。）

(1) 事業の名称	夏 フェス
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
 地域交流グループ会議	・ 5月19日（金）地域交流グループ会議開催 ・ 年間計画等打合せ、8月26日（土）14:00から20:00の予定、地域交流センター『さとの家』で開催。ホールA.B.C。ホールではステージを設けプロアーティスト、バンド演奏、ダンス等の演舞15分から30分ほど、駐車場では、キッチンカー、多目的室は小物販売等をして地域の皆さんに來場して頂き、夏の思い出つくり楽しんで頂く。 ・ 6月、開催パンフレット作製、自治会、各町内において町内回覧で來場をお願いする。町内町会議、交流センターを利用される皆さんにも來場をお願いする。 ・ 交流センター『さとの家』で、残り少ない夏休みの思い出になるようなことを行い、楽しい夏に地域の皆さんと一緒に過ごして頂く。
(3) 事業の成果	
 夏フェスパンフレット	   ・ 新型コロナウイルス感染症の影響で中止が多く久々の開催であり、スタッフも新規の方も、夏フェスはプロ、及びセミプロの皆さんに出演して頂き、日頃地域では見ることが出来ないアーティストも、來場された皆さんも楽しそうにリズムに合わせて、手足の運動も、多目的室では、色々小物販売等を見たり、購入して楽しんで。駐車場では、キッチンカーによる食べ物販売も行い皆さん美味しそうにベンチで食べており、地域のコミュニケーション、夏の思い出は出来ました。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
	・ 今回はホールでは子供向けは出来た、ステージでは子供向けが少なく今後子供向けを考慮して皆さんと協議して進める。 ・ 地域の皆さんには回覧版での案内、センター利用者への掲示パンフレットでの案内で多くへの皆さんへのPRが不足していた。

事業実績調書

グループ名（地域交流②SHINGOU冬FES）

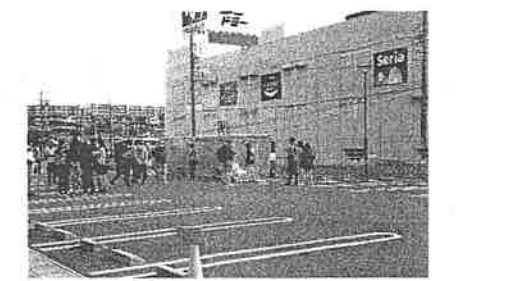
事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	SHINGOU冬FES N	
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）		
 出演者との打合せ	・2月18日（日）SHINGOU冬FES 2024開催。 ・冬フェスは交流センター『さとの家』の利用者されている皆さんに、日頃練習している成果をフェスを通じ演技を披露して頂き今後の励みにして頂き、地域の皆さん参加されるご家族の皆さん等のコミュニケーションを深めて頂く。 ・地域の皆さんには、冬季の寒さから春に向かって行動的になって頂き、交流センターに足を運んで頂き演技、小物販売、駐車場の食べ物等食べて楽しんで、交流を高めて頂く。 ・9月、10月のグループ会議で冬フェスの計画を打合せ実施。 ・11月町内長会議においてSHINGOU冬FESのパフレットの回覧を各町内をお願いする。同様センターを利用されている皆さん出場の募集を始める。	
(3) 事業の成果		
  瀬戸市長ご挨拶	・センター応募の皆さんに説明会を行い実施する ・センター利用者の出演であり知人、友人、地域の皆さん多くの方が来場して下さり、会場はほぼ満席状態であり地域のコミュニケーションは深められた。 ・出演者のグループの中で子供さんが含んでいるチームでは、出演する家族の皆さんも多く来場して、プログラムに寄って入場者の動きが鮮明であった。  ダンスをする皆さんと観客  琉球太鼓の皆さん	
(4) 事業の実施における問題点や課題		
 ダンスをする皆さん	 ダンスどする皆さん	

事業実績調書

グループ名 (防火・防災グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	新郷連区防災訓練	
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)		
防火・防災準備会議 防火・防災グループ会議 その他の会合 	① 5月13日防災委嘱式 (19人防災委員、8人防災リーダー) ② 防災グループ委員を中心に不定期の防災準備会議 (3, 7, 9, 12, 1月) を実施した。 ③ 各町内から選出された防災リーダー、防火・防災委員を中心とした防火・防災会議 を4, 6, 8, 10, 12, 2月の6回開催。 ④ 防災訓練のスタッフとしての、初期消火+応急手当講習 (9月)、救急救命 (胸骨圧迫+AED操作) 講習 (10月) を実施。また事前準備のための会合 (説明・指導打合せとフリップ作成) を計3回実施した。	
(3) 事業の成果		
	11月19日 (日) 新郷連区自治会、瀬戸消防署の協力得て防災訓練が実施出来た。 ① 準備会議では防災グループの5年度方針や問題点等を議論し、防災会議の基本や準備となる活動を行った。 ② 防災会議では、町内会からのメンバーを今年度以降の防災メッセンジャーと捉え、新郷地域現状の基礎知識や普段の生活時や災害時ではどう行動したらよいかを学んでゆく場とし、毎回の会議で学習を積み重ねた。 ③ 講習や会合ではスタッフとしての自覚や責任感を感じてもらい、訓練本番ではそれぞれの任務をきんと果たす結果につながった。	
(4) 事業の実施における問題点や課題		
1年間の防災グループ活動を終えた後それぞれのメンバーに対し勧誘を行ったが、防災グループに残ってもらえる方は無く、グループ委員の減少や高齢化もあり、今後の活動への危機が感じられる。		
11月19日 (日) 新郷連区防災訓練		
		
受付	防災訓練開始皆さん集合	煙道体験
		
応急手当訓練	担架搬送訓練	AED 蘇生訓練

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (防犯グループ①)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	安全・安心で明るい街づくり。
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
 センター集合各町内をパトロール	・毎週の火曜日青色パトロールカーによる地域のパトロール活動。 ・4月24日 防犯委員委嘱状伝達(20人) 同日委員会 ・5月20日防犯パトロール各町内よりセンターに集まり各町内パトロール実施。 ・6月5日防犯委員会開催。 ・7月22日(土)防犯パトロール実施 ・6月23日青色パトロール講習会実施。 ・8月7日防犯委員会開催 ・10月21日(土)防犯パトロール実施。 ・12月16日(土)防犯パトロール、防犯委員会開催。 ・3月9日(土)防犯パトロール、防犯委員会開催。
(3) 事業の成果	
 安全パトロールセンター集合状況	・青色パトロールは乗員を少なくし感染防止対策を行い毎週火曜日に実施出来た。 ・地域の安全・安心活動も年間を通じ実施出来た。 ・防犯委員会、防犯パトロールを同日して委員の皆さんの負担を少なくして実施出来た ・青色パトロール講習会も瀬戸署の方をお迎えして実施出来た。   青パト講習会
(4) 事業の実施における問題点や課題	
 青色パトロール巡回	・防犯委員会は比較的スムーズであった、防犯パトロールは各町内でバラツキが多く連絡体制が必要である。 ・青色パトロール乗車資格を有する人材が少なくなり勧誘が必要になってきた。

事業実績調書

グループ名 (防犯グループ②)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	通学路の安全・安心及び防犯意識の高揚&啓発活動
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
 押印活動 	・各集会所等に防犯の幟旗を設置して防犯意識の高揚を図るため各所に設置。 ・4月24日 防犯委員委嘱状伝達(20人) 同日委員会 ・8月7日防犯委員会開催 ・12月16日(土)防犯パトロール、防犯委員会開催。 ・3月9日(土)防犯パトロール、防犯委員会開催。 ←集会所幟旗設置
(3) 事業の成果	
 集会所幟旗立て	・地域の押印活動は継続して行い通学路の安全に協力が出来た。 ・安全パトロール時に幟旗の状況をチェックして必要に応じ交換を実施した。 ・各集会所、公園等幟旗設置個所には、定期的チェックして破損修理、交換をした。 ・防犯委員会のおり幟旗の損傷についての、チェックをお願いして必要に応じ交換。   愛環瀬戸口北、南口周辺幟旗立て
(4) 事業の実施における問題点や課題	
 集会所幟旗立て	・各町内の防犯委員の皆さんの協力を得る ・各集会所の委員の皆さんと協議して協力お願いする。 

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (防犯グループ③)

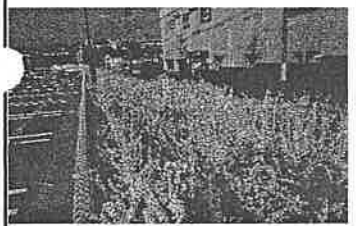
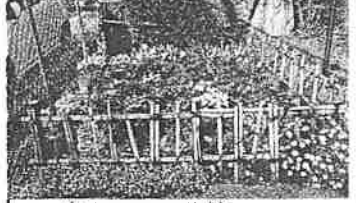
事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	防犯広報活動
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
 愛環瀬戸口駅南口	・愛環瀬戸口駅周辺に幟旗を立て、自転車盗難防止、不審者に注意の呼びかけ活動をおはようございますの挨拶とともに実施する。 ・4月24日 防犯委員委嘱状伝達(20人) 同日委員会 ・6月5日防犯委員会開催。 ・8月7日防犯委員会開催 ・12月16日(土)防犯パトロール、防犯委員会開催。 ・3月9日(土)防犯パトロール、防犯委員会開催。
(3) 事業の成果	
 瀬戸口駅南口幟旗設置	・4月5日瀬戸口啓発活動(5人参加) ・6月7日瀬戸口啓発活動(6人参加) ・5, 7, 8, 9月は幟旗設置。 ・10月4日 雨天中止 ・11月1日実施。 ・12月6日実施(6人参加) ・1月、2月は幟旗設置 ・3月6日雨天途中中止(4人参加)
(4) 事業の実施における問題点や課題	
	・コロナ禍で中止が多かった影響か、自主性を尊重のところで周知が低迷で参加者が少なく苦勞する。 ・従来はポケットティッシュを手渡し、防犯の意識の高揚をお願いしていたところコロナで自粛。 ・強風などで支柱が折れたり曲がったり、幟旗が破れることが多く苦慮する。

事業実績調書

グループ名 (環境衛生グループ①)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	交流センター周辺の環境美化、白山公園周辺美化活動
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
 環境衛生委員会  駐車場ドミー側ユキヤナギ	交流センター周辺に花を植えて通る人、センター利用者に花の楽しさを提供する。 ・ 4月29日 (土) 衛生委員委嘱式 (14人) ・ 5月6日第1回環境衛生委員会開催。 ・ 5月13日冬春花除根作業11人出席で除根作業をする。 ・ 6月3日 夏、秋花、苗、種子をグループ1/2で植付け、種播き作業12人出席。 ・ 8月19日 環境衛生委員会 (20人出席) ・ 9月11日 パンジー、ビオラ種播き5人参加各自の家で管理のお願い。 ・ 10月28日環境衛生委員会 (15人出席) 春、夏花除根及び秋、冬花の植え付け等。 ・ 11月4日 夏、秋花、除根12人出席、除根作業及び各所の草取りをお願いする。 ・ 11月20日 冬、春花、植付11人出席、秋、冬、芝桜の植え付け作業をする。 ・ 3月2日環境衛生委員会 (16人出席) 年度報告桜まつりのお手伝いについて。
(3) 事業の成果	
 	・ 年間を通じ、花壇の灌水、除草等出来た。今年度も5月から6月気温高く枯れた苗が多く、植え替えが発生した、夏になると元気に成長して、通行する人、センターを利用される皆さんに楽しんで頂いた。 ・ センター周辺のドミー側土手のユキヤナギ、芝桜、ブルーベリー等、年間を通じ、地域の皆さん、交流センター利用者の皆さん、特にセンター利用の子供達には楽しんでくれたでしょう。 ・ 白山公園の花壇も年間を通じ、花壇の管理が出来、公園利用者、通行される皆さんに花の美しさ、楽しさを提供出来た。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
 白山公園の花壇 	・ 今年度も花の管理だけではなく、衛生委員会のおりに環境衛生グループの取り組みとして、ゴミの集積場所の把握、ゴミネットの破損の交換方法等を衛生委員からも説明してカラスによるゴミを荒らされないように早めの交換についてのお願い。  パンジー等播種  センター入り口花壇

事業実績調書

グループ名 (環境衛生グループ②)

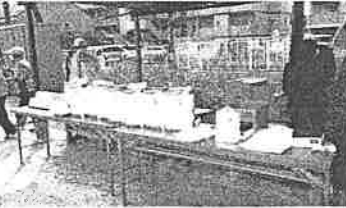
事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	スワッグ (壁飾り教室) 教室
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
 受付の様子	・ 9月7日 自治会町内会長会議募集回覧依頼 ・ 10月28日 教室受付 5人出席 ・ 11月25日 スワッグ教室開催 28人参加
(3) 事業の成果	
 講師の説明に聞き入る	・ 地域住民の参加が多く、スワッグ教室を通して、地域の人達のコミュニケーションを深めることが出来た。 ・ 講師の先生も昨年と材料を変えて、皆さんそれぞれ楽しそうに受講していた。 ・ 申込の人も多くキャンセル待ちも出た。  講師の指導と皆さん取り組み
(4) 事業の実施における問題点や課題	
 受講者と完成スワッグ	・ 定員に限りがあり、応募者が多くお断りも発生。  完 成

事業実績調書

グループ名（ 高齢者福祉グループ① ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	高齢者健康活動 ① （グランドゴルフ大会）
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
 皆さん真剣にプレー	・ 9月回覧で第6回グランドゴルフ「さとちゃん杯」を各町内に回覧、参加の呼びかけ。 ・ 11月13日（月）予備日に変更第6回グランドゴルフ大会開催。 参加者は48名参加県立西高校南側グランド  開 会 式
(3) 事業の成果	
	・ 天候に恵まれ、各町内の皆さん日頃の練習成果の発揮と、日頃の運動不足解消に楽しそうだ。 ・ 優勝賞品他豪華な賞品が多く並び皆さんのやる気を誘っていた。 
(4) 事業の実施における問題点や課題	
 豪華な賞品	・ 表彰式では優勝者だけでなく皆さん楽しそうに賞品を受けていた、次回の楽しみも沸いて来る。 ・ プレー終了後、ホールインワンプレーで皆さん賞品片手に楽しそうだ。  表彰式  ホールインワンプレー

事業実績調書

グループ名（ 高齢者福祉グループ② ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	高齢者健康活動 ② （バランスボール教室）
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
 受講された皆さん	・ 昨年のバランスボール教室で、バランスボールの良さを習得して今回の開催した。 ・ 高齢者の各グループの皆さんに多く参加して頂き、部屋を多目的室からホールに変更で年2回の計画をした。 ・ 第1回、6月19日（月）午後2：00 ・ 第2回、9月21日（木）午後2：00  受講する皆さん ・ 高齢者福祉の各グループで体験できる皆さんに参加を呼び掛ける。
(3) 事業の成果	
 インストラクターと一緒に	・ 6月19日（月）参加者16人。 ・ 9月21日（木）参加者22人参加 ・ バランスボールで姿勢の状態が把握でき、体幹のバランスの大切が取得できることが出来た。 ・ 地域の人々が日頃交流センターに出向いて来れなかった皆さんも、交流センターに来て頂きセンターの良さが分かって頂けた。  頑張って受講
(4) 事業の実施における問題点や課題	
 インストラクターと一緒に	・ ボールの在庫を増やし、各高齢者福祉グループの皆さんで出来るとよい。  バランスの体験良い姿勢作り